

平成30年度事業報告

期間： 平成30年4月1日から平成31年3月31日

1. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容
地域資源を 観光振興につなげる事業	「旧和中散」開場での応援、参加
地域資源を次世代に 継承する事業	6月28日 葉山東小学校6年生東海道歴史ウォーキングで7名で説明。 総会時の公開講演会として、「景観について考える」～あなたの好きな栗東、町家がのこる歴史街道～として都市計画課課長の講演
地域資源の 再発見、再発掘事業	旧街道筋古民家の調査を行った。
研修会	11月20日 先進地訪問研修 「東部観光・まちづくり懇話会」との共同事業で八日市街歩き、西明寺参拝。12名参加
地域資源を 周知する事業	前年に続き古民家、蔵など記録に残す為の検討会並びに編集会を行った。

(2) その他営利事業は行っていません。

第2号議案

平成30年度収支決算報告

2018年4月1日～2019年3月31日まで

特定非営利活動法人

街道をいかしたまちづくりの会

科目	予算額	決算額	
I 収入の部			
①会費収入	88,000	68,000	2000×34名
②寄付金収入	0	0	
③参加費収入	0	72,000	新年互礼会72000(12名)
④補助金収入	0	0	
⑤雑収入	2,000	1,400	資料販売
当期収支合計(A)	90,000	141,400	
II 支出の部			
事業費			
①会議費	5,000	75,000	総会会場費3,000、新年互礼会
②需用費	100,000		
事業費	80,000		
研修助成金	20,000	26,310	12名
③諸謝礼	10,000		
管理費			
④会議費	10,000	6,759	理事会費コミセン4900
⑤その他経費	5,000	24,533	インク代5,356 案内ハガキ代10,513 総会他資料コピー代1410 お茶代2789
当期支出合計(B)	130,000	132,602	
当期支出差額(A-B)	-40,000	8,798	
前期繰越収支差額(C)		138,127	
次期繰越収支差額(A-B)+C		146,925	

上記決算は、監査の結果諸帳簿及び証拠書類と符合し、適正であると認めます。

平成31年4月17日

監事

監事

平成30年度会計 貸借対照表

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人
街道をいかしたまちづくりの会

科 目	金 額 (単位:円)		科 目	金 額 (単位:円)	
I 資産の部			II 負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金	0				
普通預金	146,925			0	
流動資産合計		146,925	流動負債合計		0
2 固定資産	0		2 固定負債	0	
	0			0	
固定資産合計		0	固定負債合計		0
			負債合計		0
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	138,127	
			当期正味財産		
			増加額 (減少額)	8,798	
			正味財産合計		146,925
資産合計		146,925	負債及び正味財産		
			合 計		146,925

平成30年度会計 財産目録

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人
街道をいかしたまちづくりの会

科 目	金 額 (単 位 : 円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	146,925		
普通預金 滋賀県信用組合栗東支店			
流動資産合計		146,925	
2 固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			146,925
II 負債の部			
1 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			146,925

当法人の財産目録に相違ありません

特定非営利活動法人
街道をいかしたまちづくりの会

寺田 範雄